

令和3年度 学校目標と評価について（教職員自己評価） 実施時期12月

※自己評価の仕方（達成が8割が目安のとき）

4 → （よくできました）91%～100%達成

3 → （できた）80%～90%

2 → （まだ達成できず）60%～79%

1 → （全然達成できず）59%以下

※自身関係が無い項目や回答がまだできない項目は空白

			(%)				値	評価	合計
短期目標	評価項目		4	3	2	1			
確かな学力の向上	学習規律	「黙想」「机上の整理」「立腰」を実践している。	56	44	0	0	3.6	A	100
		バルスタートを心がけ、授業を45分で完結させている。	40	60	0	0	3.4	A	100
	授業改善	「めあて」と正対した「まとめ・振り返り」を実施している。	16	84	0	0	3.2	B	100
		思考を広げ、深める発問の工夫を行っている。	13	67	20	0	2.9	B	100
		思考を整理し、考えを深める構造的な板書・ノート指導はできたか。	13	83	4	0	3.1	B	100
		学級では、自分の意見や考えを発表させている。	52	44	4	0	3.5	A	100
	家庭学習	ペア学習やグループ学習など、密接をさけつつ対話的な授業の工夫を図っている。	28	60	12	0	3.2	B	100
授業と連動した家庭学習は習慣化している。		52	44	4	0	3.5	A	100	
心豊かな児童の育成	生活マナーの定義	児童はきちんとした挨拶ができています。	8	64	28	0	2.8	B	100
	生徒指導の充実	不登校・登校しぶりや安全に対する児童への適切な指導を行っている。	32	64	4	0	3.3	A	100
	道徳教育の充実	命の大切さ、いじめをしないこと等の授業に努めている。	84	16	0	0	3.8	A	100
	子どもの居場所作り	児童の人権を意識した関わりを心掛け、人権を守っている。 (言葉遣い・体罰など)	52	44	4	0	3.5	A	100
健康の保持増進と体力の向上	体育授業の充実	教科指導、体育的行事を通して、個に応じた指導の工夫を図り、体力の向上、泳力の向上（調査等を参考）に努めている。	40	48	12	0	3.3	A	100
	健康教育 安全教育の推進	養護教諭、栄養教諭等を活用した保健、食育に関する授業を実施している。	4	56	40		2.6	B	100
		むし歯予防及び早期治療の推進をしている。	12	72	16	0	3.0	B	100
家庭・地域との連携	情報の発信	学級から学級だより、メモ日記、お知らせなどを発信した。	12	72	16	0	3.0	B	100
	地域の教育力活用	外部講師、地域人材を活用した「学ぶ意欲」の向上を図る授業実践を行っている。	36	40	24	0	3.1	B	100

【考察】

- 「「めあて」と正対した「まとめ・振り返り」を実践している。」では、わずかながら、ポイントが足りず、B評価であった。今後も教材研究に努め、改善につなげたい。
- 「思考を広げ、深める発問の工夫を行っている。」では、校内研修の充実を図り授業改善する必要がある。
- 「養護教諭、栄養教諭等を活用した保健、食育に関する授業を実践している。」において、コロナ禍での外部講師等の活用の仕方について、検討する必要がある。